

菊池武夫殿

山本寛次郎

二白此分□□□一般□□御取□相成候に付 御家〔并信方〔抹消〕様にも〕三分一の利事のミ賜候事ニ相成候に付御家に而も諸事御減少御改正相成候へとも兎角御承知之通御生前□□行届兼候哉と深く心配罷在候以上

猶以英丸様最初御持参ニ相成候航海免状折角待上居候雄丸様御帰朝之御序御遣相成候様益々奉願候以上

17 (明治9年) 8月9日 波岡茂元・山本寛次郎

(封筒表)

「米州ポストン府ニテ

菊池武夫殿

山本寛次郎

波岡茂元

要用至急 平安

(封筒裏)

「八月九日」

残熱難堪候処両地平安御同慶也陳は信方様御儀御勉学中殊更御洋行已来□も不被為在候故御残念ニ可被為思候へとも利剛様深き思召被為在候に付至急御帰朝可被為遊委程之儀は御帰朝之上可被御遣旨 利剛様信民様より被御付候尤 御両所様御書被遣候間仰上ケ被成候迅速御発港相成候様御勧め被仰上被下度御路費等之見込此中ニ八百弗御仕送可仕積り御座候間右御金ニて先達て御仕送金之内為替御繰替被成下ならにも御都合ニ計り候様奉願候富田公へハ至急故呈書□□候間宜敷御委頼被成成候へ私海陸諸万端御不都合無御座候様御取計幾重にも奉願上候爾後□□可申上至急右熊々以郵便御委頼致候也

八月九日

波岡茂元